



いわてまち 社協だより

88号
2017.12月

子育てサロン“すくすく”では、クリスマスツリーづくりをしました!



編集と発行

社会福祉法人 岩手町社会福祉協議会

岩手町大字五日市10-51-1

TEL.0195-62-3570 FAX.0195-62-1599

●Eメール iwateow@eins.rnac.ne.jp

●ホームページ http://iwatemachi_shakyo.org

目

- 第37回岩手町社会福祉大会の開催……………2～3
- まちの福祉……………4～6
- 日常生活自立支援事業のご案内……………6
- 生活福祉資金のご案内……………7
- 職員の紹介 寄附金のご報告……………8

次

この広報誌は、共同募金配分金の一部をあてて発行しています。

岩手町社会福祉大会の開催

平成二十九年十二月一日、岩手広域交流センター「プラザあい」にて「第三十七回岩手町社会福祉大会」を開催しました。

『住民総参加による生涯現役の福祉のまちづくり』をスローガンに掲げたこの大会は、町内の福祉・保健・教育関係者約一五〇名が参加し、オープニングでは本協議会が運営している岩手町立水堀保育所の園児が元氣な踊りの発表を行いました。その後、町の社会福祉向上に尽力された方々に対する表彰式や町福祉作文コンクールにて最優秀賞作品に入選した児童・生徒五名の発表がありました。

また、基調講演として社会福祉法人湯沢市社会福祉協議会の赤平一夫氏から「地域で孤立する人をなくす」「私が支える地域は、私を支えてくれる地域」と題しての講演を頂き、豊岡自治振興会の北構政美氏と駅通自治振興会駅通支え合い活動ネットワークの木津晃氏からは地域見守り活動と地域支援活動について事例発表をしていただきました。最後に大会宣言（案）が参加者からの盛大な拍手により採択されました。

【事例発表】

地域見守り活動・地域支援活動

- 豊岡自治振興会 会長 北構 政美 氏
- 駅通自治振興会駅通支え合い活動ネットワーク 会長 木津 晃 氏



【基調講演】

～地域で孤立する人をなくす～

「私が支える地域は、私を支えてくれる地域」

講師 社会福祉法人 湯沢市社会福祉協議会

赤平 一夫 氏



被表彰者の紹介（敬称略）

◇社会福祉事業功労者

氏 名	地 区	事 績
ひの のぶみち 白 野 信 道	下 五 日 市	「特別養護老人ホームあんずの里」の介護職員として多年にわたり勤務し、誠実で真面目な仕事ぶりは顕著であるものと認められる。
よしかわ ひとみ 吉 川 瞳	八 幡 平 市	「特別養護老人ホームあんずの里」の介護職員として多年にわたり勤務し、誠実で真面目な仕事ぶりは顕著であるものと認められる。
きくち ちえ子 菊 地 千 栄 子	石 神	「岩手町デイサービスセンター」の調理員、及び介護職員として多年にわたり勤務し、誠実で真面目な仕事ぶりは顕著であるものと認められる。
みさわ ゆうや 見 澤 裕 也	葛 巻 町	「岩手町デイサービスセンターサテライト東部デイサービス」の介護職員として多年にわたり勤務し、誠実で真面目な仕事ぶりは顕著であるものと認められる。
たむら まさお 田 村 政 雄	一 方 井	「社会福祉法人いわて育心会」の役員として多年にわたり尽力した功績は顕著であるものと認められる。
くどう あきお 工 藤 昭 夫	秋 浦 ・ 高 梨	岩手町手をつなぐ会役員として多年にわたり尽力された功績は顕著であるものと認められる。
いわさき みよ 岩 崎 ミヨ	岩 崎	岩手町手をつなぐ会役員として多年にわたり尽力された功績は顕著であるものと認められる。
はちのへ みきこ 八 戸 三 樹 子	上 大 町	岩手町手をつなぐ会役員として多年にわたり尽力された功績は顕著であるものと認められる。
くじ きよみ 久 慈 聖 己	田 中 ・ 栄 小 路	岩手町身体障がい者協議会役員として多年にわたり会の発展育成に尽力された功績は顕著であるものと認められる。
まつばら みえ子 松 原 美 枝 子	岩 崎	岩手町身体障がい者協議会役員として多年にわたり会の発展育成に尽力された功績は顕著であるものと認められる。
たむら すむ 田 村 進	一 方 井	岩手町老人クラブ連合会役員として多年にわたり尽力された功績は顕著であるものと認められる。
えんどう きんさく 遠 藤 金 作	今 松	岩手町老人クラブ連合会役員として多年にわたり尽力された功績は顕著であるものと認められる。

◇共同募金運動功労者

氏 名	地 区	事 績
ささき よしかず 佐 々 木 由 和	久 保 ・ 落 合	共同募金奉仕者として、多年にわたり共同募金運動に積極的に協力を頂いた。
くぼ ちかひさ 久 保 親 房	境 田 ・ ニ ッ 森	共同募金奉仕者として、多年にわたり共同募金運動に積極的に協力を頂いた。

◇広く社会に顕彰するもの

ふがね とみ 府 金 トミ	館	● 地区振興会婦人部役員を努め、古紙、空き缶の回収に尽力し、得た資金を福祉活動の一助としている。 ● 多年にわたり沼宮内婦人会役員として福祉行事の賄いに積極的である。また、沼宮内地区交通安全母の会会員等、幅広く奉仕し地域福祉に貢献している。
------------------	---	---

◇第 25 回岩手町福祉作文コンクール最優秀賞受賞者（敬称略）

小学校低学年の部 川口小学校 2 年	やまもと うた 山 本 詩	『二つのしごとをがんばるおじいちゃん』
小学校中学年の部 沼宮内小学校 3 年	さわ やしき ひろ 澤 屋 敷 仁 良	『つみき』
小学校高学年の部 一方井小学校 6 年	たけだ ゆうな 武 田 悠 那	『尊い命を大切に』
中学校の部 川口中学校 3 年	さいとう あらた 齋 藤 新	『困難から学ぶ』
高等学校の部 沼宮内高等学校 3 年	ちば なつみ 千 葉 菜 摘	『高齢者と障がいのある方を大切にすることとは』

※福祉作文受賞作品については次回の社協だより第 89 号で紹介いたします。

まちの

福祉

「福祉に関する情報コーナー」

県身体障がい者福祉大会へ参加

町身体障がい者協議会（会長 久慈聖己）では、平成二十九年七月十四日に都南文化会館キアラホールで行われた「第五十九回岩手県身体障がい者福祉大会」に参加しました。

表彰では、藤本清氏が団体育成功労者として県知事表彰を受賞しました。今後、も障がい者福祉の発展のためご活躍をお祈り申し上げます。



岩手県老人クラブ会長表彰を受賞

平成二十九年十月三日、遠野市民センターにて「第四十八回岩手県老人クラブ大会」が開催され、下野口町円満クラブの村田亀松氏が老人クラブ育成指導功労者として、東部地区老人クラブ連合会が優良老人クラブとして、岩手県老人クラブ会長表彰を受賞しました。今後も老人クラブの発展のためご活躍をお祈り申し上げます。



東部地区老人クラブ連合会
会長 岩崎 忠衛 氏



下野口町円満クラブ
会長 村田 亀松 氏

岩手県社会福祉大会へ参加

平成二十九年十一月一日、岩手県民会館にて「第七十回岩手県社会福祉大会」が開催されました。

社会福祉事業功労者として民生委員から三名、永年勤続功労者として身体障がい者協議会から二名が岩手県社会福祉大会会長表彰を受賞しました。今後も社会福祉事業の発展のためご活躍をお祈り申し上げます。

岩手県社会福祉大会会長表彰

【社会福祉事業功労者】

遠藤輝光 田村サツ子 久保良子

【永年勤続功労者】

南野孝雄 澤瀬正三

町老人クラブ大会の開催

町老人クラブ連合会（会長 田村進）では、平成二十九年十月十二日、森のアリーナを会場に、「第四十七回岩手町老人クラブ大会」を開催しました。

会員約三百名参加の中、老人クラブ事業の発展などに尽力くださった三十三名の方が表彰されました。

研修では、岩手警察署 交通課 田中信夫係長より交通事故防止の講話をいただき、その後、久保憲昭氏のマジックショーや芸能発表二十六演目で会場は大いに盛り上がりました。



岩手町老人クラブ連合会 会長表彰

◆老人クラブの発展育成のため、
多年にわたり献身的に尽くされた方々

●単位クラブ会長として6年以上の方

NO	クラブ名	氏 名
1	横沢老人クラブ	澤口 マメ

●連合会及び単位クラブの発展育成に尽力し、
その功績が顕著な方

NO	クラブ名	氏 名
1	横沢老人クラブ	森子 ナミ
2	横沢老人クラブ	早坂 キミ
3	桜クラブ	杣 留吉
4	桜クラブ	高橋 ソラ
5	桜クラブ	服部 サツ
6	桜クラブ	佐々木 宏
7	桜クラブ	月山 セツ
8	柳橋老人クラブ	民部田 郁子
9	柳橋老人クラブ	民部田 シズエ
10	柳橋老人クラブ	柴田 イシミ
11	松葉会	八戸 保雄
12	松葉会	鍋倉 明子
13	愛宕下長寿会	中沢 牧子
14	愛宕下長寿会	小林 ツヤ
15	愛宕下長寿会	志田 千恵子
16	愛宕下長寿会	柴田 イル子
17	長生会	欠畑 正助
18	長生会	志田 カツエ
19	長生会	山本 実
20	苗代沢つくしの会	欠畑 アイ
21	苗代沢つくしの会	和久井 鯉子
22	犬袋文月会	山本 美代



NO	クラブ名	氏 名
23	久保寿会	久保 キエ
24	土川老人クラブ	高村 ノブ
25	上黒内老人クラブ	遠藤 徳平
26	嶋沢老人クラブ	中村 スミ
27	北部高砂会	桐ヶ久保 二三子
28	西部高砂会	刈宿 春吉
29	西部高砂会	佐藤 モト
30	南部高砂会	浦田 斉
31	東部高砂会	佐藤 シメ
32	岩瀬張老人クラブ	吉田 ハツノ

会員増強運動特別賞

●平成28年度に
会員純増2名以上を達成したクラブ

NO	クラブ名
1	南山形福寿草の会
2	桜クラブ
3	大町老人クラブ
4	新田百寿会老人クラブ

岩手町金婚慶祝会の開催

町社会福祉協議会（会長 藤原徳明）では、平成二十九年十一月七日、岩手広域交流センター「プラザあい」を会場に「平成二十九年岩手町金婚慶祝会」を開催しました。

結婚五十年の節目を迎えられたご夫婦は二十七組で、その内二十一組の参加を頂きました。参加されたご夫婦は、お互いの苦勞をねぎらい喜びを分かち合い、これからも末永く共に手をたずさえて健康で暮らしていくことを誓いました。



岩手紫波地区老人芸能大会

平成二十九年十一月二十九日、盛岡市姫神ホールを会場に「第三十四回岩手紫波地区老人芸能大会」が開催されました。

町老人クラブからは、五クラブが六演目の芸能発表を行い、日頃の老人クラブ活動の成果を発表しました。



日常生活自立支援事業がお手伝いします。

毎日の暮らしの中にはいろいろな不安や疑問、判断に迷ってしまうことがたくさんあります。日常生活自立支援事業は、このような場合に、福祉サービスの利用手続きや、金銭管理のお手伝いをして、あなたが安心して暮らせるようにサポートします。

利用できるのは、自分ひとりで契約などの判断をすることが不安な方や、お金の管理に困っている方などです。例えば、認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者などで判断能力が不十分な方が対象になります。

財布や通帳を置き忘れる。

支払いや手続きが不安だなあ



どんなサービスがありますか？

- 福祉サービスについての情報提供
- 日常的な金銭管理サービス
- 福祉サービスの利用手続きサービス
- 苦情解決制度の利用サービス
- 福祉サービスの利用料などの支払いサービス
- 書類などの預かりサービス

①相談



相談は無料です。
相談内容の秘密は
厳守します。

②訪問



専門員がお宅を訪問し、
お困りのことなどをお伺いします。

③支援計画 作成・契約



ご本人の意向を確認しながら、
専門員が支援計画を立てます。
その計画で承諾を
いただければ契約します。

④援助の 開始



契約に基づいて
生活支援員が
援助を行います。

岩手町社会福祉協議会にご相談ください。（電話 62-3570）

生活福祉資金 貸付制度のご案内

生活福祉資金貸付制度とは

他の貸付制度が利用できない、低所得世帯や障がい者世帯などの経済的自立と生活の安定を目指し、国と県が資金を出し合い、民生委員や市町村社会福祉協議会が窓口となって生活援助指導を基に無利子や低利子で資金貸付を行うものです。

ご利用いただける世帯

・低所得世帯

世帯の収入がおおむね市町村民税非課税程度。または生活保護法に基づく生活扶助基準の1.7倍程度

・障がい者世帯

身体障がい者世帯、知的障がい者世帯、精神障がい者世帯

・高齢者世帯

65歳以上の高齢者の属する世帯で、その世帯の所得が、おおむね生活扶助基準の2.3倍程度（高齢者を含む4人世帯でおおむね年収600万円程度）以下の世帯（注：福祉資金については、「日常生活上介護を必要とする状態」にあることが必要）

・生活保護世帯

生活保護を受けている世帯

利用にあたって…

・連帯保証人（一部、連帯保証人なしで借りられる資金もございます）

原則として県内に居住する65歳以下の方で、借受世帯の償還困難時には債務を履行することができる方。

日頃から熱心に相談援助してくれる方で、申込人よりも収入の多い方。

・利子・返済方法

貸付利子は「年1.5%」（一部、無利子の資金もございます）で、預貯金口座からの自動引き落としとなります。

償還期限内に償還完了できない場合は、残元金に「年10.75%」の延滞利子が発生します。

・民生委員児童委員

この資金は生活の安定や立て直しを図ることを目的としていますので、申込時から償還完了まで、担当の民生委員が支援、相談にあたります。

・注意

資金の種類によっては、利用できない世帯もございます。制度の詳しい内容については、社会福祉協議会まで問い合わせ下さい。

貸付資金の種類

・総合支援資金

失業や収入の減少により、世帯の生活の維持ができなくなった等、生活の立て直しのための貸付資金です。

・福祉資金

福祉機器の購入や、商売・結婚・出産・葬儀・引越・住宅改修等の経費、または日常生活上一時的に必要な経費等お貸しするものです。

・緊急小口資金

緊急的かつ一時的に世帯の生計維持が困難となる場合の貸付資金です。

・教育支援資金

高校・大学・短大・専門学校等への就学に際し、入学金や制服等の就学経費と、授業料や通学定期代等の修学経費の貸付資金です。

・不動産担保型生活資金

今お住まいの居住用不動産を担保に生活資金をお貸しするものです。

生活福祉資金に関する
相談・申し込み・問い合わせは…

岩手県社会福祉協議会
TEL019-637-4440

または

岩手町社会福祉協議会
TEL62-3570

所在地：岩手町大字五日市 10-51-1

職員の紹介

十二月一日採用により事務職員となりました。臨時職員から職員に切り替わり、業務内容が大幅に変わりました。

戸惑うことが多く不慣れな部分もございますが、日々ご指導頂きながら町の福祉のために尽力して参りますのでよろしくお願い致します。



瀧澤 夏海



ご寄附いただいた方の紹介

寄附者名・寄附団体名

[平成 29 年 9 月 16 日～平成 29 年 12 月 15 日受付分]



- 遠藤 隆司 様 20,000 円
- 黒澤 金一 様100,000 円
- ラディアナ R 代表 久保郁子 様 … 30,000 円
- ネオス(株)盛岡営業所 様 5,970 円
- 山本 忠 様 50,000 円
- 吉田 幸助 様 (切手) 30,892 円分
- 匿名 10,000 円
- みちのくコカ・コーラボトリング(株) 西根営業所 様 620 円
- 沼宮内婦人会 代表 大坊邦子 様 20,000 円
- 岩手町産業まつり農林部門 様 30,000 円
- 岩手町婦人団体連絡協議会 会長 大坊邦子 様 50,000 円
- 吉田 幸助 様 (切手) 24,999 円分
- 吉田 幸助 様 (タオル) 133 枚
- JA 新しいわて女性部 岩手支部 様 40,000 円

※受付順